

2022 年度

# 大学院入学試験要項

## 経営学研究科

### 目 次

経営学研究科 3ポリシー .....	1
1. 募集人員・入試日程 .....	2
2. 時間割・配点 .....	2
3. 試 験 場 .....	2
4. 出 願 手 続 .....	2～3
5. 検 定 料 .....	4
一 般 入 試 .....	4～5
学 内 特 別 入 試 .....	5～6
社 会 人 入 試 .....	6
サテライトコース(北浜社会人入試) .....	7
学内飛び級入試(春季のみ) .....	8
個別入学資格審査について .....	9
— 共通事項 —	
出願時の注意 .....	10
受験および就学上の配慮について .....	10
受験上の注意 .....	10
合格者発表 .....	11
入 学 手 続 .....	11
入学金、学費および諸会費(委託徴収金) .....	12
奨学金制度 .....	12
志願者の個人情報保護について .....	12～13
入試情報開示について .....	13
本学への道順 .....	14

## 経営学研究科 3ポリシー

### I. ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

本研究科では、『経営と法の融合』を中心に、グローバル思考で新しいビジネスの仕組みを構想・実現できる人材の育成を目標としています。この目標を踏まえ、修了に必要な要件を満たした者に修士（経営学）の学位を授与します。

学術的および実務的成果を探究することを目指すことから、学術的な研究成果を要求する修士論文に代えて実務的成果を求める特定課題研究による学位授与申請も認めています。特定課題研究とは、主に高度専門職業人を目指す学生が、実務的な特定の課題についての研究成果をまとめたものです。また、審査の客観性・透明性の確保や研究水準の向上を図る観点から、本学教員や院生が参加可能な「中間報告会」および「最終試問試験」での報告と討論を義務づけています。

※修了に必要な要件：32単位以上（内、研究指導8単位）の単位修得、かつ一定の研究成果（修士論文または課題研究レポート）の提出が必要。

### II. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

経営学研究科修士課程では、『経営と法の融合』を学際的に教授することによって、新しいビジネスの仕組みを構想し実現できる人材の育成を目標としています。経営環境のグローバル化や情報化が進展しさらに組織のコンプライアンスやコーポレートガバナンスなどの社会的責任が増大する状況下で、経営と法の両面に精通し、新しいマネジメント体系を具現化できる専門性の高い研究者・職業人そして企業人が求められています。時代の要請に応えるために、本研究科では、企業の社会的責任を根底にした革新的経営を追求する企業家精神を涵養し、学術理論の教授とともにケーススタディやグループワークなどを通じて、人材養成の目的に即した実践的能力を育成します。実社会に通じる専門性を追求するために、「経営コース」と「ビジネス法コース」の2コースを設置し、研究ならびに論文作成に係る「MBA型教育」を展開しています。

### III. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

新しいビジネスの仕組みを構想・実現できる研究者並びに高度職業人を育成するために、次のような意欲と資質を備えた学生を求めています。すなわち、高い基礎学力を備え、経営およびビジネス法分野の学術研究および実務への関心が高く、本研究科がカリキュラム・ポリシーに定める『経営と法の融合』を志す者です。経営・ビジネス法分野に関する学士相当程度の基礎知識を有するとともに、研究および論文作成について主体的に真摯に取り組む意欲が求められます。ビジネスを主導する人材育成を目指して、多様性のある教育・研究環境を構築するために、社会人入試や留学生入試、入試回数の複数化などの入試制度を通じて、多様な学生を広く国内外・学内外から受け入れる公正かつ適正な選抜を実施します。

#### 【求める大学院生像】

本研究科が求める大学院生は、上記の方針を理解し、経営と法の両面に精通し新しいマネジメント体系を構想・実現したいという強い意欲を持った人々です。年齢や職業などは問いません。実際、企業経営者や管理職などの企業人、税理士や中小企業診断士などの専門職業人、研究者志望などの留学生や一般学生たちを受け入れています。また、税理士や不動産鑑定士、中小企業診断士の資格取得を目指す人たちも対象となります。（一定の審査要件がありますが、大卒以外の人にも個別資格審査による受験を認めています。）

## 1. 募集人員・入試日程

経営学研究科 経営学専攻（修士課程） 50名

（一般入試、学内特別入試、社会人入試、サテライトコース（北浜社会人入試）、学内飛び級入試（春季のみ））

	検定料納付期間 ※1・出願期間 ※2	試験日	合格者発表日
秋季	2021年8月17日(火)～8月26日(木)	【税法ゼミ以外を志望する者】 2021年9月18日(土)	2021年9月28日(火) 10:00
		【税法ゼミを志望する者】 2021年9月18日(土)、9月19日(日)	
春季 ※3	2022年1月5日(水)～1月12日(水)	【税法ゼミ以外を志望する者】 2022年2月19日(土)	2022年3月2日(水) 10:00 ※4
		【税法ゼミを志望する者】 2022年2月19日(土)、2月20日(日)	

募集人員は2022年度入学の全入試制度をあわせたもの（上記以外に外国人留学生入試を含む）

※1 検定料納付期間：期間内本学口座必着

※2 出願期間：締切日消印有効

※3 「学内飛び級入試」および「サテライトコース（北浜社会人入試）指定企業推薦入試」は春季のみで実施

※4 「学内飛び級入試」は第1次試験合格者発表日

## 2. 時間割・配点

税法ゼミ以外を志望する者

試験日：【秋季】2021年9月18日(土) 【春季】2022年2月19日(土)

入試種別	試験科目	試験時間	配点
一般入試	専門科目(2科目)	10:30～12:00(90分)	各50点
	口頭試問	13:30～	100点
学内飛び級入試(春季のみ)	専門科目(1科目)	10:30～11:15(45分)	100点
	口頭試問	13:30～	100点
学内特別入試、社会人入試、サテライトコース(北浜社会人入試)	口頭試問	13:30～	100点

※必ず上記時間で受験してください。いずれか一つでも受験しない場合は合否判定の対象外です。

税法ゼミを志望する者

試験日：【秋季】2021年9月18日(土)、19日(日) 【春季】2022年2月19日(土)、20日(日)

入試種別	試験科目	試験時間	配点
一般入試	専門科目(2科目)	【秋季】9月18日(土)、【春季】2月19日(土) 10:30～12:00(90分)	各50点
	口頭試問	【秋季】9月19日(日)、【春季】2月20日(日) 9:30～	100点
学内飛び級入試(春季のみ)	専門科目(1科目)	【春季】2月19日(土) 10:30～11:15(45分)	100点
	口頭試問	【春季】2月20日(日) 9:30～	100点
学内特別入試、サテライトコース(北浜社会人入試)	小論文	【秋季】9月18日(土)、【春季】2月19日(土) 10:30～12:00(90分)	100点
	口頭試問	【秋季】9月19日(日)、【春季】2月20日(日) 9:30～	100点

※必ず上記時間で受験してください。いずれか一つでも受験しない場合は合否判定の対象外です。

## 3. 試験場

本学 大隅キャンパス 試験会場は当日掲示します。

## 4. 出願手続

### (1) 出願方法

出願は郵送のみ受付します。出願書類の持ち込みは受付できません。所定の封筒を使用、もしくは市販の封筒の表に「大学院出願書類在中」と朱記のうえ、提出書類一式をすべて揃え、下記の宛先まで「速達 簡易書留」で送付してください。

【出願書類送付先】 〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学 入試部 宛

(2) 出願書類 出願書類は入試種別によって異なります。

	出 願 書 類	注 意 事 項	一 般	学内特別	社会人	サテライト		学 内 飛 び 級 (春季のみ)
						一 般 社会人	指定企業 (春季のみ)	
1	願 書 (注)	本学所定のもの (該当者は受験する科目を必ず記入のこと)	○	○	○	○	○	○
2	写真票	本学所定のもの ・出願前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽のものを4cm×3cmの大きさに切り、裏面に氏名を記入し写真票に貼付してください。入学が許可された場合、この写真を学生証や教務情報等に使用します	○	○	○	○	○	○
3	学部の成績・単位 修得証明書	出身大学が作成したもの【原本】 (出願時の情報が正しく記載されたものに限ります)	○	○	○	○	○	○
4	学部の卒業(見込) 証明書	出身大学が作成したもの【原本】 (出願時の情報が正しく記載されたものに限ります) (学内飛び級入試志願者は3年次在学証明書)	○	○	○	○	○	○
	本学大学院修了 (見込) 証明書	本学大学院修了(見込)生は提出してください【原本】	△		△	△	△	
5	研究計画書 (注)	本学所定のもの(手書き不可、日本語で作成すること)	○	○	○	○	○	○
6	資格証明書の写し	学内特別入試出願資格(2)(b)の条件で出願する志願者は提出してください		△				
7	推薦書	本学所定のもの 学内特別入試出願資格(2)(c)の条件で出願する志願者は提出してください(演習担当教員または学部長の推薦書)		△				
8	指定企業推薦書	本学所定のもの					○	
9	職務経歴書	本学所定のもの(手書き不可、日本語で作成すること)			○	○	○	
10	大阪経済大学大学院 経営学研究科奨学金 申請書	本学所定のもの 大阪経済大学大学院経営学研究科奨学金の受給を希望する志願者は、TOEIC公開テスト公式認定証のコピーまたは、TOEIC IPテストスコアレポートのコピーを貼付して提出してください	△	△	△			△
11	教員免許状(一種)	<b>専修免許状取得希望者のみ</b> 専修免許の取得を希望する科目の一種免許状のコピーもしくは取得見込証明書を提出してください	△	△	△	△	△	
12	住民票の写し(コピー不可)	日本に在住している外国人は提出してください。 在留資格、在留期間、在留カードの番号の記載のあるもので出願前1年以内に発行されたもの。ただし、出願時の情報が正しく記載されたものに限ります	△	△	△	△	△	△
13	在留カードの両面コピー	日本に在住している外国人は提出してください。 裏面に記載がない場合も、必ず両面のコピーを提出してください	△	△	△	△	△	△
14	個別入学資格審査 認定通知書のコピー	<b>個別入学資格審査により出願を認められた場合は、本学から送付した通知書のコピーを提出してください</b>	△		△	△	△	

(注) 出願時に指導教員を選択する際は、下記本学入試情報サイトの「入試情報▶大学院入試」から、経営学研究科の「研究指導担当者一覧」で最新の情報を確認したうえで記入してください。

本学入試情報サイト <https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>

※○は必須書類、△は該当者のみが提出してください。

※上記表の3、4について

- ・出願時に本学大学院研究生として在籍している者は、提出を免除します。
- ・日本語・英語・中国語以外の言語で記載されている場合には、各々の日本語訳もしくは英語訳を添付してください。

※上記表の5・7・8・9・10は、本学入試情報サイトの「入試情報▶大学院入試」(<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>)からword形式の書式をダウンロードしてください。

※提出書類で原本が1部しかなく、再取得が不可能な場合は、原本から正しく複製されたもの(certified copy)であることの証明を受けた後、提出してください。

※出願書類に不備があり、出願期間内に提出が間に合わない場合は受理できません。

※個別入学資格審査により出願を認められた者は「通知書」の記載事項を確認してください。

## 5. 検 定 料 35,000 円 (いったん納付された検定料は、返還いたしません。)

**納付方法** ①検定料の納入は、本学所定の振込依頼書(願書用紙と一連)を使用し、金融機関窓口で手続きしてください。

(ATMおよびインターネットによる振込みならびに郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、農協等で一部取り扱えない所もあります。)

※三井住友銀行(本・支店)窓口で振込む場合は振込手数料が**無料**となります。

②検定料振込後、願書・写真票・領収書を受取り、所定の欄に取扱銀行収納印が押印されているか確認してください。

③領収書は切り離して各自が保管してください。

④やむを得ずATMで振込む場合は、次の4点を承諾の上、手続してください。

●振込手数料は振込者の負担となります。

●振込依頼人名欄には「整理番号(願書に記載)」に続けて「志願者本人名」を入力する。

●「利用明細書のコピー」を、出願書類に同封する(原本は本人保管)。

●納付期間内に本学口座必着のこと。

### ※海外からの送金について(期間内本学口座必着)

海外から送金する場合は、日本における銀行の手数料を加算して、下記の口座に**日本円**で35,000円(検定料)が入金されるように送金してください。金額に不足があれば受理できません。送金小切手は取り扱いできません。

Bank	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
Branch	TENROKU BRANCH
Branch Address	6-4-20, Tenjimbashi, Kita-ku, Osaka-shi, Osaka, 530-0041, Japan
Account Name	OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS
Account Number	286800
Swift Code	SMBC JP JT

受取人宛通知事項には、**志願者氏名を必ず記入してください。**

Please make sure to write the applicant's name in the Message to Payee field.

## 一 般 入 試

### 出 願 資 格

次の各項のいずれかに該当する者。

(1) 日本の大学を卒業した者、または2022年3月までに卒業見込みの者

(2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者

(3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者

※本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。個別入学資格審査で認定を受けてください。

(4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者

(5) 我が国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者

(6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)を文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者

- (7) 旧制学校等を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号)、または2022年3月までに修了見込みの者
- (9) 本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

※(9)の条件で出願する者は、p.9「個別入学資格審査について」をご覧ください。

## 試験科目

専門科目 (2科目)	経営学、会計学、商学、民法、商法、税法、英語から2科目選択(出願時に申告すること) ※英語は英和辞典使用可(英和辞典は試験当日貸与します)
口頭試問	研究計画書に基づき行います

※専門科目、口頭試問のうち、いずれか一つでも受験しなかった場合は合否判定の対象となりません。

※税法ゼミを志望する者は、専門科目「税法」を必ず受験すること。

## 学内特別入試

### 出願資格

次の(1)および(2)の条件をすべて満たしている者。

- (1) 本学4年次(7セメスター以上)に在籍し、2022年3月卒業見込みの者
- (2) 3年次修了(6セメスター修了)までに、卒業必要単位90単位以上を修得し、下記(a)(b)(c)のいずれかを満たしている者(注1)
  - (a) 上記の卒業必要単位のうち、高得点の科目順に90単位を選び、その平均点が75点以上であること(注2)
  - (b) 下記のうちいずれか1つに該当する者
    - ア. 中小企業診断士1次試験合格者
    - イ. リテールマーケティング(販売士)検定1級の4科目以上の合格者
    - ウ. 税理士試験の1科目以上の合格者
    - エ. 日本商工会議所簿記検定1級合格者
    - オ. 実用英語技能検定準1級以上合格者
    - カ. 国際連合公用語英語検定B級以上合格者
    - キ. TOEIC (Test of English for International Communication) のスコアが730点以上の者
    - ク. TOEFL (Test of English as a Foreign Language) のスコアがiBT79点(PBT550点、CBT213点)以上の者
    - ケ. 法学検定2級以上合格者
    - コ. ビジネス実務法務検定2級以上合格者
    - サ. 宅地建物取引主任者試験合格者
  - (c) 演習担当教員または学部長から推薦された者

(注1)「卒業必要単位90単位」には、編入学等のため含めないと到達できない場合に限り、単位認定科目を含めることができます。

(注2) 平均点算出の際は単位認定科目を除きます。

## 試験科目

(1) 税法ゼミを志望する者

小論文	専門分野に関する問題を出題
口頭試問	研究計画書に基づき行います

※小論文、口頭試問のうち、いずれか一つでも受験しなかった場合は合否判定の対象となりません。

(2) 税法ゼミ以外を志望する者

口頭試問	研究計画書に基づき行います
------	---------------

## 社会人入試

税法ゼミを志望する者は、社会人入試には出願できません。

※税法ゼミを志望する場合は、「一般入試」・「学内特別入試」・「サテライトコース（北浜社会人入試）」・「学内飛び級入試」のいずれかに出願してください。

## 出願資格

次の各項のいずれかに該当し、社会人(有職者)としての実務経験が大学院入学時において2年以上の者。

- (1) 日本の大学を卒業した者、または2022年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者  
※本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。個別入学資格審査で認定を受けてください。
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)を文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者
- (7) 旧制学校等を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号)、または2022年3月までに修了見込みの者
- (9) 本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

※(9)の条件で出願する者は、p.9「個別入学資格審査について」をご覧ください。

## 試験科目

口頭試問	研究計画書・職務経歴書に基づき行います
------	---------------------

## サテライトコース(北浜社会人入試)

- ※ サテライトコース(北浜社会人入試)は企業経営者や管理職などの企業人、税理士や中小企業診断士などの専門職業人など、働きながら学ぶことを目的としたコースです。
- ※ 講義は主に北浜キャンパスで開講されます。
- ※ サテライトコース(北浜社会人入試)は、一般社会人入試と指定企業推薦入試(春季のみ)に分かれます。

### 出願資格

次の各項のいずれかに該当し、社会人(有職者)としての実務経験が大学院入学時において2年以上の者。

- (1) 日本の大学を卒業した者、または2022年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者  
※本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。個別入学資格審査で認定を受けてください。
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)を文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2022年3月までに修了見込みの者
- (7) 旧制学校等を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号)、または2022年3月までに修了見込みの者
- (9) 本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者  
※(9)の条件で出願する者は、p.9「個別入学資格審査について」をご覧ください。

### 試験科目

- (1) 税法ゼミを志望する者

小論文	専門分野に関する問題を出題
口頭試問	研究計画書・職務経歴書に基づき行います

※ 小論文、口頭試問のうち、いずれか一つでも受験しなかった場合は合否判定の対象となりません。

- (2) 税法ゼミ以外を志望する者

口頭試問	研究計画書・職務経歴書に基づき行います
------	---------------------



## 学内飛び級入試（春季のみ）

### 出願資格

次の各項をすべて満たす者。

- (1) 本学3年次(6セメスター)に在籍している者。ただし、休学期間は在学期間に含まれません。また、在学留学制度により他大学に在学した期間は在学期間とみなします。
  - (2) 3年次春学期修了時(5セメスター修了時)に、本学の所属学部における卒業に必要な修得単位100単位以上を修得し、かつその平均点が80点以上の者(ただし、修得単位数が100単位をこえる場合には高得点の科目の順に100単位を選び、その平均点をとる。)
- ※「本学の所属学部における卒業に必要な修得単位100単位」には、編入学等のため含めないと到達できない場合に限り、単位認定科目を含めることができます。また、平均点算出の際、上記100単位に単位認定科目を含む場合は、その科目を除きます。

### 第1次試験科目

専門科目 (1科目)	経営学、会計学、商学、民法、商法、税法から1科目選択 (出願時に申告すること)
口頭試問	研究計画書に基づき行います

※ 専門科目、口頭試問のうち、いずれか一つでも受験しなかった場合は合否判定の対象となりません。

※ 税法ゼミを志望する者は専門科目「税法」を必ず受験すること。

### 第1次試験合格者発表日

2022年3月2日(水) 10:00

### 第2次試験

第1次試験合格者に対し書類審査を行います。

3年次修了時(6セメスター修了時)に、本学の所属学部における修得単位数(教職科目等の卒業に必要な単位に含まれないものは除く)が、112単位以上であり、かつ成績が優秀である者を最終合格者とします。

### 最終(第2次試験)合格者発表日

2022年3月12日(土)

※通知書は合格・不合格いずれの場合も合格者発表日当日に、願書に記載されている連絡先へ速達便で発送します。大学内での掲示、本学ホームページでの発表は行いません。また電話での問い合わせには一切応じません。

### 注意事項

- 合格者は、3月末日までに所属する学部の退学手続きを執ってください。
- 現在所属している学部は「中途退学」となりますので、大学卒業を要件としている資格試験等を受験できない場合があります。

## 個別入学資格審査について

### 制度の概要

本学大学院において、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定する審査です。認定された者は本学大学院へ出願することができます。

### 対象者

一般入試、社会人入試、サテライトコース（北浜社会人入試）における出願資格の(1)～(8)に記載された要件に該当しない者で、2022年4月1日までに22歳に達する者。ただし、サテライトコース（北浜社会人入試）の受験を希望する者は、大学院入学時において社会人（有職者）としての実務経験が4年以上かつ2022年4月1日までに24歳に達する者。

### 申請期間

【秋季】2021年7月6日（火）～2021年7月13日（火）【締切日必着】

【春季】2021年11月24日（水）～2021年11月30日（火）【締切日必着】

※必要に応じ面接を課す場合があります。

### 提出書類

①～④は、所定の用紙を下記の本学入試情報サイトの「入試情報▶大学院入試」からダウンロードしてください。<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>

① 個別入学資格審査 申請書

② 個別入学資格審査 自己推薦書

大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が判断するために必要な事実を記述してください。枚数に制限はありません。なお、必要な事実には、実務経験で培った技術や過去の業績、研究歴やその業績、取得資格等を含みます。なお、参考となる資料があれば併せて提出してください。ただし、提出された資料は返却できません。

③ 個別入学資格審査 志望理由書（1000字程度、大学院入試用の書式は使用不可）

④ 個別入学資格審査 研究計画書（1000字程度、大学院入試用の書式は使用不可）

⑤ 最終学校成績証明書および卒業証明書【原本】（申請時の情報が正しく記載されたものに限り。）

・申請時に本学大学院研究生として在籍している者は、提出を免除します。

⑥ 返信用封筒（市販の長形3号封筒の宛先に返信先住所を記入し、374円切手\*を貼ってください。）

※郵便料金が改定された場合は、【封書定形料金（25g以内）+速達料金】分の切手

### 申請方法

市販の封筒を使用し、提出書類一式をすべて揃え、「速達簡易書留」で郵送してください。

【申請書類送付先】〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学 入試部 宛

## 共 通 事 項

### 出願時の注意

- (1) 書類に不備があり、出願期間内に提出が間に合わない場合は受理できません。
- (2) 本学が指定する出願書類のみを提出してください。その他の書類を提出されても、合否判定の対象とはなりませんので、本学で処分します。予めご了承ください。
- (3) 記載内容に虚偽の内容がある場合は、入学を取り消すことがあります。
- (4) 受験票は、志願者数が確定し、準備が整い次第、本学から願書に記載されている連絡先に発送いたします。試験日の前日までに受験票が届かない場合は入試部までお問い合わせください。
- (5) 連絡先の変更がある場合は、すみやかに入試部まで連絡してください。
- (6) 試験終了後の受験票未着に対するお問い合わせには一切応じません。
- (7) 出願書類に関する不明な点は、必ず出願期間前にお問い合わせください。
- (8) 旧姓名で発行された証明書がある場合は、願書の旧姓欄にも記入してください。
- (9) 国内外を問わず他大学院等に在籍し同時に本学研究科に在籍する、いわゆる二重学籍はできません。
- (10) 税法ゼミを志望する者については、研究テーマおよび内容等において、その基礎的な法的思考能力（考察力、文章表現力、論理的思考力など）をみて、法律系担当教員の研究指導を受けていただく場合があります。

### 受験および就学上の配慮について

疾病・負傷や身体機能等の障がいのため、受験時および入学後の就学に配慮を必要とされる場合は、原則として**出願する1か月前まで**に入試部へご相談ください。書類等（申請書（本学書式）と診断書）を提出いただき、記載内容と障がい等の程度に応じて配慮内容を決定し通知いたします。なお、事前に施設や配慮内容等の確認が必要な場合、本学にお越しいただくことがありますので、ご承知おきください。また、出願後の不慮の事故等による負傷・急な疾病等で受験時に配慮を希望する場合は至急入試部に申し出てください。

### 受験上の注意

- (1) 受験票は必ず持参してください。
- (2) 筆記試験時間中に机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆（シャープペンシル可）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）、時計（計時機能だけのもの）です。これら以外の所持品はかばんに入れておくか足元に置いてください。
- (3) 試験開始時刻の20分前までに試験室へ入室してください。
- (4) 試験室では指定された席につき、受験票は受験番号札の手前に提示してください。
- (5) 筆記試験は、試験開始時刻より30分以上遅刻した場合は受験できません。
- (6) 試験時間中の途中退出は認めません。
- (7) 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の通信機器や音の出る機器の使用は禁止します。これらを時計として使用することはできません。試験室に入る前に必ずアラーム等の設定を解除し電源を切ってかばんに入れておいてください。
- (8) 時計の使用は計時機能のみのものに限ります。時報、アラーム等音の出る設定は解除しておいてください。計時以外の機能のついたものや機能の有無が判別しづらいもの、また音の出るものやストップウォッチ、キッチンタイマー等の場合は、試験終了まで入試本部で保管することがあります。
- (9) 緊急（気象警報発令や交通機関運休等）時の対応については、本学入試情報サイトで発表します。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/>

## 合格者発表

一般入試、学内特別入試、社会人入試、サテライトコース(北浜社会人入試)

● 秋季：2021年9月28日(火) 10:00 ● 春季：2022年3月2日(水) 10:00

学内飛び級入試(春季のみ)

第1次試験：2022年3月2日(水) 10:00

通知書は合格・不合格いずれの場合も合格者発表日当日に、願書に記載されている連絡先へ速達便で発送します。地域によって到着が異なることがありますので、ご了承ください。

また、本学入試情報サイトに合格者の受験番号を発表します(合格者発表日時より2日間)。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/>

大学内での掲示は行いません。また、合否に関する電話での問い合わせには、一切応じません。

特に発表日当日はサイトにつながりにくい場合があります。その際はしばらく時間をおいてアクセスしてください。

※学内飛び級入試(春季のみ)の最終(第2次試験)合格者発表は、郵送通知のみです。

## 入学手続

合格者は次の(1)・(2)の入学手続を行ってください。

すべての入学手続を所定の期間内に完了していない場合、入学を辞退したものとみなします。

(1) 入学金、学費および諸会費(委託徴収金)の納付(期間内本学口座必着)

入学金、春学期分学費および諸会費(委託徴収金)を納付期間内に納付してください。

一般入試、学内特別入試、社会人入試、サテライトコース(北浜社会人入試)

納付期間	秋季	2021年9月28日(火)～10月22日(金)
	春季	2022年3月2日(水)～3月22日(火)

学内飛び級入試

納付期間	春季	2022年3月14日(月)～3月22日(火)
------	----	------------------------

※いずれの入試合格者も入学時納付金納付後の入学辞退については、2022年3月31日までに本学所定の手続きを行った者に限り、入学金を除く納付金を返還します。

(2) 書類の提出

合格者には、入学に必要な書類を後日(3月上旬)願書に記載されている連絡先に送付します。

記載事項に従って指定された期日までに提出してください。

卒業(修了)見込の条件で合格した者は、卒業(修了)証明書の提出が必要です。合格者で入学手続をしていたとしても、2022年3月31日までに卒業(修了)できない者は、入学することができません。

## 入学金、学費および諸会費（委託徴収金）

2022年度入学金、学費および諸会費（委託徴収金）は下表のとおりです。

（単位：円）

		年 額	春 学 期	秋 学 期
入 学 金		200,000	200,000	—
学 費	授 業 料	530,000	265,000	265,000
	施 設 設 備 資 金	140,000	70,000	70,000
	計	670,000	335,000	335,000
諸（委託） 会 費 徴 収 金	大 阪 経 大 学 会 費	1,000	1,000	—
	計	1,000	1,000	—
合 計		871,000	536,000	335,000

(1) 本学卒業生および本学大学院修了生が入学する場合は、入学金が免除されます。

(2) 学内飛び級入試合格者が入学する場合は、入学金が免除されます。

## 奨学金制度

### ● 大学院経営学研究科奨学金

対 象 者：サテライトコース（北浜社会人入試）・外国人留学生を除く全学生

給 付 額：1学期授業料相当額

採用選考：TOEIC公式認定証に基づき成績上位者より選考

### ● ビジネスパーソン修学支援奨学金

対 象 者：サテライトコース（北浜社会人入試）入学者 ※現職または同じ職種を入学時点で5年間継続している者

給 付 額：年額25万円 2年間

採用選考：入試成績に基づき採用

詳細は、別紙案内または学生部 奨学金係（TEL：06-6328-2431〔代表〕）までお問い合わせください。

## 志願者の個人情報保護について

### 出願における同意事項について

◆大阪経済大学では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、出願に際し志願者から提供された個人情報を用いて以下のように利用し、適切に管理いたします。

- (1) 入学試験実施に係わる作業
- (2) 該当者への合否通知並びに入学手続きのための資料発送
- (3) 学生生活を開始するにあたり大学が必要と判断した事項に関する情報提供
- (4) 教育改善のための調査・研究、および個人を特定しない入試統計データ

ただし、上記の一部について、大学の指定した業者に委託することがあります。この場合も、大阪経済大学と同様、個人情報保護に十分な体制を整えた委託会社を選定し、上記以外の目的には利用いたしません。

◆以下は、願書氏名欄への記入をもって「同意した」ものとし、個人情報保護法を遵守し利用いたします。

- (1) 願書提出に際し、記入不備または本学では判断できない状況があり、著しく本人が不利益を被ると予想され、本人に連絡がつかない時に、本人に通知することなく出身学校等に連絡をとること
- (2) 今後の入試制度の展開のため、志願者が本学に提供した情報を個人を特定できない形にして、事前に通知することなく、本学の判断により利用すること

### 入試情報開示について

◆本学では受験者本人（代理人不可）から請求があれば、当入学試験の成績を開示します。ただし、過年度（2021年度以前）の開示は行いません。

- (1) 申請資格 受験者本人に限ります（代理人による申請は受け付けません）。
- (2) 開示内容 ①科目別の得点、および総点  
②合格最低点
- (3) 開示方法 開示請求があったものについて、2週間以内に郵送で成績開示書を交付します。
- (4) 申請受付 申請期間：2022年4月1日（金）～4月28日（木）  
申請方法：入試部窓口へ持参または郵送【締切日消印有効】  
窓口受付は、原則として平日9：00～17：00（窓口休業日を除く）
- (5) 申請に必要な書類

①入学試験成績開示申請書

本学所定様式（本学のホームページよりダウンロードしてください）

②本学入学試験の受験票＜コピーは不可＞

受験票を紛失した場合は、受け付けることができません。

お預かりした受験票は成績開示書を送付する際に同封します。

③404円分切手

返信用として【封書定形料金（25g以内）＋簡易書留料金】分の切手を用意してください。

④受験者本人であることを証明する公的書類のコピー（学生証・健康保険証・免許証・住民票の写し等）

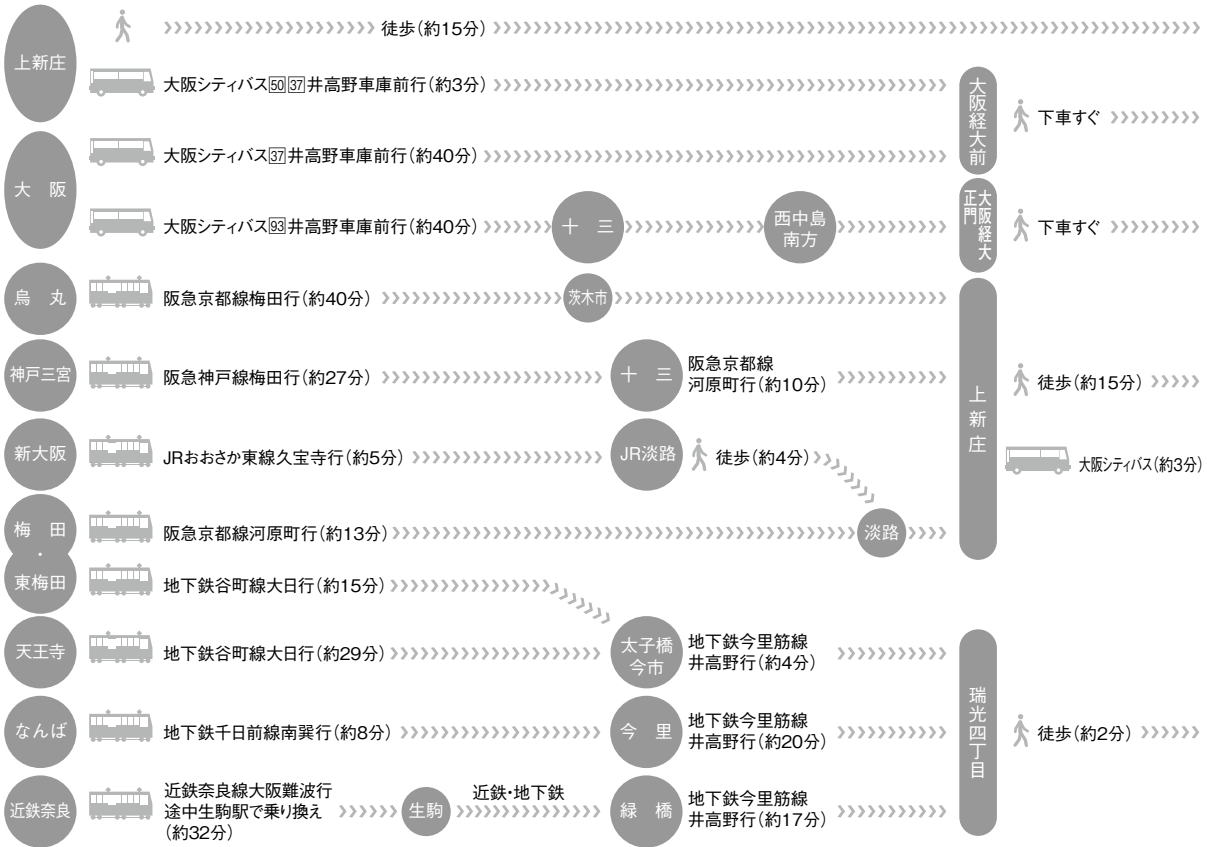
〔書類送付先・問合せ先〕

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8

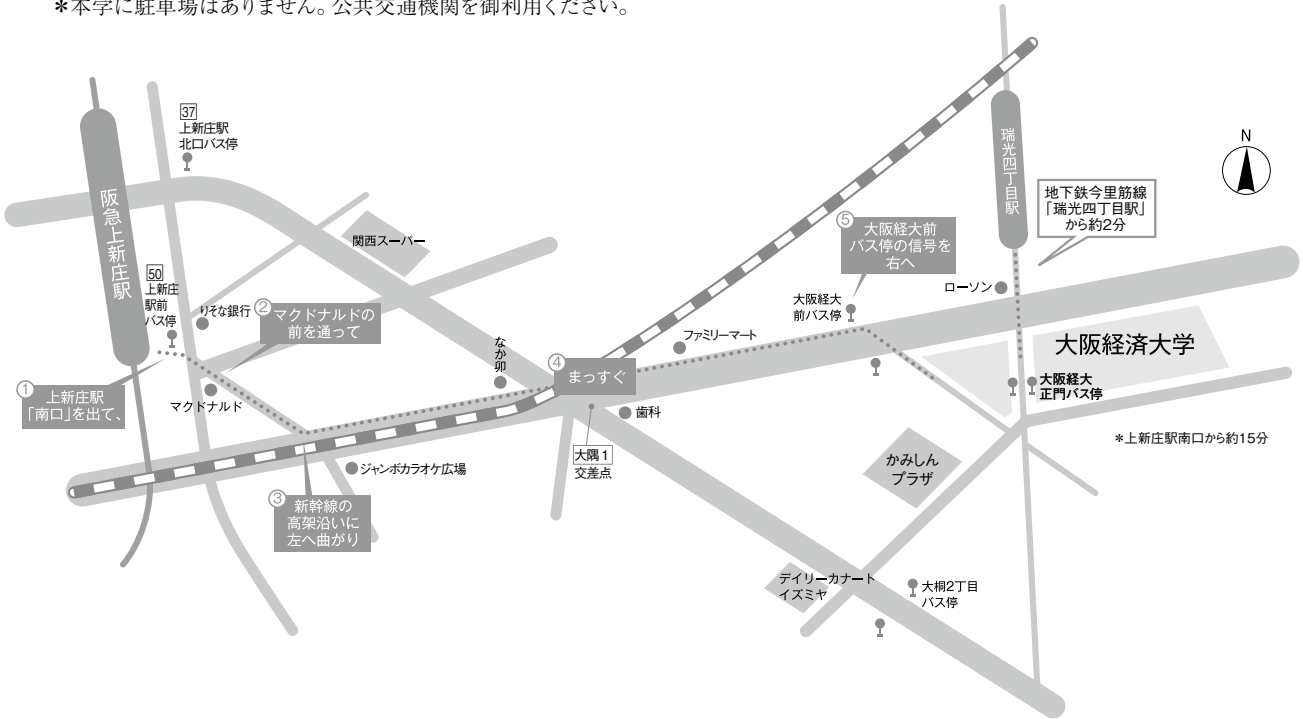
大阪経済大学 入試部

TEL 06-6328-2431（代表）

# 本学への道順



\*乗り換えの時間は含んでいません。  
 \*実際にお越しになる際は、事前にご自身でもお調べください。  
 \*本学に駐車場はありません。公共交通機関を御利用ください。





〒533-8533 大阪市東淀川区大隅 2-2-8

TEL 06-6328-2431 (代表)

<https://www.osaka-ue.ac.jp/>